

11月教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和6年11月19日（火） 午後2時00分～午後2時15分
- 2 場 所 湖西市役所 市長公室
- 3 出席者 教 育 長 松山 淳
委 員 西川 倫予 山下 恵子 穴水 正哲 杉山 健
事 務 局 教 育 次 長(鈴木啓二) 教育総務課長(戸田昌宏)
学 校 教 育 課 長(黒柳孝江) 幼 児 教 育 課 長(岡部考伸)
ス ポ ー ツ ・ 生 涯 学 習 課 長(竹中幹晴) 図 書 館 長(菅沼 稔)
教育総務課長代理(仲本真武)
- 4 議 案 第 16 号 令和6年度湖西市一般会計補正予算（第7号）要求について

午後2時00分開会

(松山教育長) 出席は5名、定足数に達しているので、令和6年11月湖西市教育委員会定例会を開会する。審議に入る前に、議案第16号につきましては、市議会定例会に上程する前の議案のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定及び湖西市教育委員会会議規則第14条第1項ただし書の規定により、本議案の審議は非公開としたいが、これに異議はないか。

(異議なし)

(松山教育長) 異議なしと認め、本議案の審議については非公開に決定した。

(松山教育長) それでは審議に入る。

議案第16号「令和6年度湖西市一般会計補正予算（第7号）要求について」、事務局の説明を求める。

(教育総務課長) 議案第16号「令和6年度湖西市一般会計補正予算（第7号）要求について」、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、市長に別紙のとおり補正予算を要求したいので、教育委員会の意見を求める。令和6年11月19日提出 湖西市教育委員会 教育長 松山 淳。

令和6年12月議会に提出を予定している補正予算及び債務負担行為について説明する。補正予算のうち、教育委員会担当課別の要求額一覧は、教育総務課、歳入100万円の増額、歳出1,031万円の増額、学校教育課、債務負担行為補正追加、幼児教育課、歳入1,488万円の増額、歳出2,147万5千円の増額、スポーツ・生涯学習課、歳出28万4千円の増額、図書館、歳出164万2千円の増額、全体の合計といたしまして、歳入は1,588万円の増額、歳出は3,371万1千円の増額である。

始めに歳出について、3款2項3目 保育所費 民間保育所等助成事業費の補正額は、2,062万1千円で、令和5年度子育てのための施設等利用等給付費負担金等の精算、及び令和3年度保育所等整備交付金の精算に伴い、返還金を計上するものである。

10款1項2目 事務局費 豊田佐吉翁記念奨学金事業費の補正額は、100万円で、寄附金受入れに伴い、豊田佐吉翁記念奨学金基金への積立金を計上するものである。

10款1項5目 教育施設管理費の補正額は、791万1千円で、法定点検により不良箇所を指摘された、防火シャッター、耐火スクリーン、プールろ過ポンプ及び屋上防水の修繕を行うため、修繕料を増額するものである。

10款3項3目 学校整備費 中学校施設整備費の補正額は、139万9千円で、岡崎中学校で令和7年度から特別支援学級のクラスを増設するため、エアコン設置及びLAN配線に伴い工事請負費を増額するものである。

10款4項1目 幼稚園費 幼稚園管理運営費の補正額は、4園合わせ、85万4千円で、エアコンの長期間の使用とプール回数の増加に伴い、光熱水費を増額するものである。

10款6項8目 社会教育施設費 北部地区多目的研修施設管理運営費の補正額は、28万4千円で、エアコンの長期間の使用のため、光熱水費を増額するものである。

10款6項9目 図書館費 中央図書館管理運営費の補正額は、126万1千円で、エアコンの長期間の使用による光熱水費の増額、水道管を繋ぎ替えることによる、水道加入に伴う手数料の増額、及び負担金を計上するものである。

10款6項9目 図書館費 新居図書館管理運営費の補正額は、38万1千円で、エアコンの長期間の使用のため光熱水費を増額するものである。

続いて歳入について、18款1項10目 寄附金の補正額は、100万円で、豊田佐吉翁記念奨学金基金への寄附があったため、寄附金を計上するものである。

21款6項2目 諸収入の補正額は、1,488万円で、令和3年度湖西市民間保育所等整備事業費補助金について、民間事業者の消費税仕入控除額確定に伴い、返還金が生じたことから、補助金返還相当額を計上するものである。

最後に、債務負担行為について、1つの事業や事務がその年度で終了せずに後の年度にも支出が続くような場合、予算上あらかじめ後の年度の負担（歳出）を約束しておくものである。

中学校教師用教科書・指導書等購入については、令和7年度から使用する中学校指

導者用教科書・指導書、算数・数学学習者用デジタル教科書を購入するもので、期間は令和7年度まで、限度額は1,496万9千円である。

最後、外国語指導助手（ALT）派遣業務については、令和7年度以降の外国指導助手（ALT）派遣業務委託に係る公募型プロポーザルを実施するもので、期間は令和9年度まで、限度額は6,652万8千円である。

（松山教育長） 質疑のある方は発言をするように。

（西川委員） 先ほどご説明いただいた債務負担行為補正のALT派遣業務のところなんですけど、令和6年度から9年度の間に、ALTの先生を派遣するための費用をここで上げておくっていう理解でいいですか。

（学校教育課長） プロポーザルで決まった一つの業者に3年間依頼をする。そうすることによって、安定したALTを派遣していただく良さがある。本年度中にプロポーザルを行い、一番良かったところに令和7年、8年9年と依頼する。ALTとしては、4人のALTを派遣をしてもらい、それを幼稚園、小学校、中学校で勤務する。主に小学校中学校が多く、授業の中で英語の教員だけではなく、ALTの教員が入ることにより、生の発音で聞くことができ、より効果があると聞いている。

（西川委員） このALTは主に小学校、中学校ということですか。

（教育次長） 債務負担行為について補足する。3年間で6,652万8千円というのは限度額であり、毎年予算としては計上していくこととなる。令和7年度の当初予算では約2200万円計上して、令和8年、9年度もほぼ同額が計上される。契約行為としては1つの契約となる。

（山下委員） 学校整備費で岡崎中学校のクラスが増設されるということですが、一クラス何人とかの決まりがあるのですか。

（学校教育課長） 上限が8人となっており、それぞれ知的学級と自閉・情緒学級となっている。新一年生だけではなく、中学二年生や三年生からでも入ってくる場合もある。学校の就学支援委員会、市の就学支援委員会で話し合い、最終的に市の就学支援委員会で対象者を判断をする。その後保護者が入級を希望した数によって、年度によって変わる。

（山下委員） 余裕をもって見ているのですか。

（学校教育課長） 8人という上限に対し、実数で判断している。

（松山教育長） それでは、議案第16号「令和6年度湖西市一般会計補正予算（第7号）要求について」を採決を行うがよろしいか。本案を原案のとおり承認する方の挙手を求める。

（挙手全員）

（松山教育長） 挙手全員である。よって、議案第16号「令和6年度湖西市一般会計補正予算（第7号）要求について」は原案のとおり承認された。

（松山教育長） 本日の案件については、これをもって全て終了した。

これにて、令和6年11月湖西市教育委員会定例会を閉会する。

閉 会 午後2時15分終了